

2023年2月10日

各 位

(コード番号: 4933 東証グロース)

問合せ先 経営管理本部長 原 義典 電話番号 06-6443-0881

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社の2022年12月期の個別業績につきまして、前期実績値との間に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 2022 年 12 月期 通期個別業績と前期実績との差異 (2022 年 1 月 1 日~2022 年 12 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前期実績(A)	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
2021 年度 12 月期	26, 961	2, 756	2, 785	1, 690	97. 11
実績値 (B) 2022 年度 12 月期	34, 858	4, 033	4, 248	1, 422	81. 37
増減額(B-A)	7, 896	1, 277	1, 462	△268	-
増減率(%)	29. 3	46. 4	52. 5	△15. 9	_

^{※ 2022} 年 11 月 30 日を基準日として、2022 年 12 月 1 日付で普通株式 1 株につき 2 株の株式分割を行っております。2021 年 12 月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1 株当たり当期純利益を算定しております。

2. 差異の理由

売上高は、主力ブランドである BOTANIST、SALONIA 及び育成ブランドである YOLU 等が好調に販売増加したことにより前期実績を上回る結果となりました。営業利益、経常利益につきましても、増収効果ならびに荷造運賃比率等の各費用科目の改善に取り組んだ結果、前期比で増益となりました。当期純利益については、関係会社株式評価損、関係会社貸倒引当金繰入額及び関係会社事業損失引当金繰入額の特別損失計上に伴い、前期比で減益となりました。

以上